

平成24年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	システム開発支援事業							担当部	総務部						
	会計区分	一般会計				事業類型	一般		担当課	情報システム課						
	事業期間	平成12年度以前				～	平成30年度以降		担当係	情報処理係						
	総合計画 分野別計画	主目的	7 行政経営		31 情報の共有化		4 情報化の整備を図る									
		副目的														
	予算区分	款	2		項	1		目	7		大	3		中	2	
	根拠法令・個別計画															
	実施・運営方法 ※費用合計に占める 経費の内訳(割合)	直接実施・ 運営	64 %				委託	36 %				助成	0 %			
	目的 (対象をどの様な 状態にするのか)	システム開発及びコンピュータ操作の支援を委託することにより、システムを最適な状態で維持・運用することを可能にする。														
	内容 (手段)	コンピュータを稼働させるためのオペレーティングシステムやプログラムの不具合への対応、各種機器間の接続や異常発生時の復旧等の職員だけでは早急な対応の難しい業務を民間業者に支援委託し、機器の安定稼働を図った。また、平成24年度に新システム(税務・福祉総合システム)の本稼働を実施する。														
受益者負担	無															

		単位	H21決算額	H22決算額	H23決算額	H24予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	22,623	20,828	23,025	53,164	
		正職員	従事者数	人	6.72	6.72	7.13	6.77
			人件費	千円	35,743	35,743	37,924	36,009
		その他職員	従事者数	人	1.00	1.00	1.00	1.00
			人件費	千円	2,799	2,890	2,890	2,915
		費用合計		千円	61,165	59,461	63,839	92,088
	対前年比		%		97.2	107.3	144.2	
財源	一般財源	千円	61,165	59,461	63,839	92,088		
	国・県支出金	千円	0	0	0	0		
	その他財源	千円	0	0	0	0		

業	活動指標名	単位		H21	H22	H23	H24
	専門要員(システムエンジニア)委託	業務	目標		—	—	—
実績				2	2	3	
システム障害等の復旧	件	目標		—	—	—	—
		実績		23	29	17	
臨時的なプログラム開発	件	目標		—	—	—	—
		実績		1	2	0	
績	成果指標名	単位		H21	H22	H23	H24
	専門要員(システムエンジニア)委託によるホストコンピュータの安定稼働	業務	目標		—	—	—
実績				2	2	2	
システム障害等の適切な復旧による影響拡大の抑止	件	目標		—	—	—	—
		実績		23	29	17	

事業の自己評価	平成23年度の実施結果	事業の達成状況	コンピュータのオペレーティングシステムやプログラムの不具合に的確に対応し、各種異常発生時の復旧等の職員だけでは早急な対応の難しい業務を適切な支援が図られた。
		事業実施における課題等	現行システムの安定稼働に加え、平成25年2月に本稼働する新システム(税務・福祉総合システム)にも適切に対応していく必要がある。
		事業を縮小・廃止したときの影響	ホストコンピュータの安定稼働について、リスクの増加が想定される。
今後の事業の方向性	方向性の判定	拡充	
	判定理由	税務・福祉総合システムの本稼働(平成25年2月予定)、全業務システムのWeb化(平成27年1月本稼働予定)に伴い、EUC支援の重要性が増すため、適切に対応する必要がある。	
	改善案等	基幹系システム全体の最適化を進めるとともに、事務処理全般の効率化を図る。	

二次評価	方向性の判定	判定理由
	拡充	一次評価のとおり。